

# オンライン授業の様子



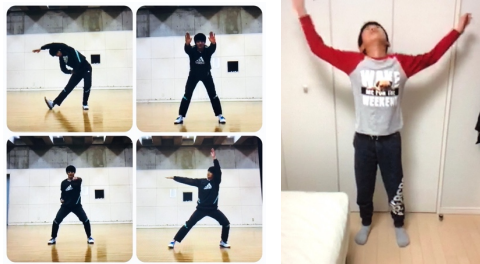
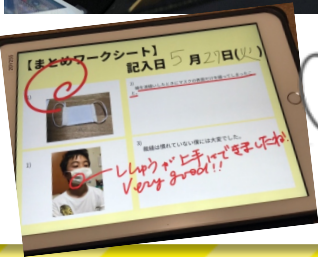
新年度からの臨時休校に伴い、令和2年4月14日（火）から、iPadを用いたオンライン授業がスタートしました。

昨年から本格整備が始まったICT教育環境のおかげで、1人1台iPadが貸与されているという恵まれた環境の中、先生方の多大なご尽力により実現したオンライン授業。毎朝のSHR、担任の先生や授業担当の先生方とのライブでの交流、自主的な課題への取組みと課題提出などを、iPad上でzoom、Classi、ロイロノートなどのツールを活用し、生徒一人一人が自宅で取り組んでいきました。約2ヶ月間にわたり行われた、学習の様子の一部をご紹介します。



家庭科の課題ではマスク製作がありました。数回に分けて詳しい手順の指示があり、それを見ながら個々にマスクを手縫いで作り、その日の作業中の写真や途中経過のマスクの写真を出して完了です。写真を出すので、自宅で取り組んでいる様子が先生にもわかって良いのではと感じました。

## 中学1年



体育の課題では三疊体操がありました。まだまだあまり会っていないクラスの友達と、zoomの画面越しで一緒に体操できたことが特に印象に残ったようです。

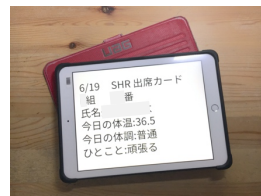
## 中学2年

毎日のSHRでは、担任の先生がトピックの一つ挙げて、今日は何の日かといった話や社会問題についてなど、興味を持って話を聞ける環境を作ってくださいました。

自宅にいても、毎日同じ時間にiPadからアクセスし、先生のSHRから始まることで生活のリズムができ、良かったようです。

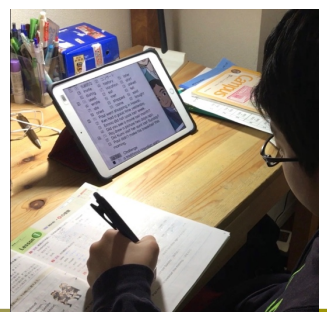


生徒と一对一の個人面談の機会もオンライン上で行われ、コロナ禍の不安の中、大変心強く感じました。



毎朝のSHRで提出する出席カード

iPadで英語の課題に取り組む様子



オンライン授業が始まってから、毎朝8時45分からのSHRに出席することで、外出の出来ない状況ながらも生活のリズムを少しずつ取り戻すことができました。

先生方が作ってくださった動画や資料のクオリティが高くとても分かりやすく、期末試験前には復習にも役だてる事ができたようです。

## 中学3年



色々な想いを世界に！  
→日大三中ホームページに『卒業制作特設サイト(仮)』を作成！  
日大三中初！歴史に名を残せ！！  
☆個人・グループどんな形でも皆が一生懸命に挑戦することが大切！  
この挑戦で未来・夢を語る人になろう！

日大三中初のオンライン上での卒業制作に向けて動きだしています。



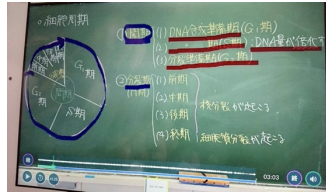


学校が休校になり、親子共に不安な日々でしたが、オンライン授業が始まり先生やクラスメイトと繋がりほっとした様子でした。

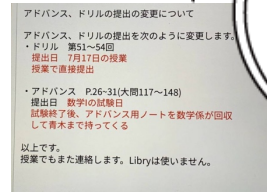


## 高校1年

Classi がなかなか繋がらず 暫くオンライン授業が始められない日々が続きました。サーバートラブルが回復した後は、無事に開始され順調に進んだようです。

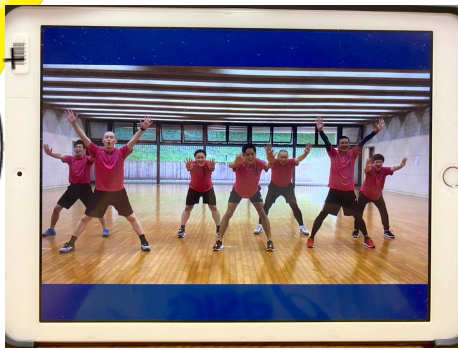


生物授業画面

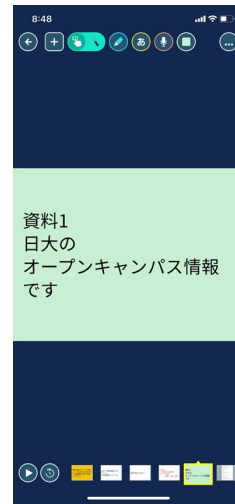


数学の課題内容画面

## 高校2年



体育の先生方による三疊体操をベースにしたダンス動画。曲は『カルメン序曲』で、ソーラン節のような振り付けもありました。後日、テストもあったようです。



4月のオンライン授業開始前にzoomへの参加方法の案内がありました。また、休み中でも日本大学を始め各大学のオープンキャンパスの案内など、先生から進学指導がありました。

英語のクラスでは授業後にzoomを使い、先生が英検対策コーナーを立ち上げてくださいました。



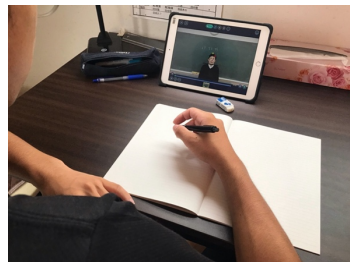
SHARE



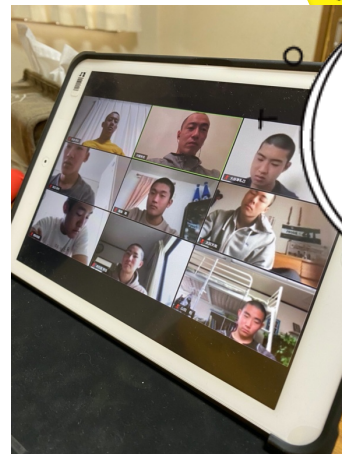
文系I類の授業では「英語・国語」は先生から送られた授業動画を見ながら板書したものを提出。「数学」では課題一覧に沿って解いた課題を、「日本史」では配信されたプリントの穴埋め問題を提出していました。



その他にも各教科担当の先生方が配信してくださった、黒板の前で授業動画を録画したものを見返しながら復習をしている様子が見られました。



## 高校3年



スポクラは、ただひたすら久しぶりのクラスメイトに笑い声が絶えない様子でした。



## 先生方のオンライン授業の工夫とは？

### 二宮先生（高校1年S組担任・国語科）

授業の時間より早くzoomに参加する生徒が数名いたので、早く来た生徒用クイズ（なぞとき）を行って授業前の頭のトレーニングをしました。徐々に参加者も増えていき、5分前行動ができる生徒が増えたと思います。

### 小澤先生（高校1年C組担任・英語科）

動画の最後に課題の連絡をすることが多いのですが、そうすると授業を見ずに課題の部分だけ適当に仕上げている生徒がいます。そんな生徒にしっかり勉強してもらうために動画の途中途中で質問をちりばめ、今日の課題は5個ありましたね、という風にすることで動画を見なくてもいいという状況を回避させました。